PHILIPS

株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

ライティング事業部　ゼネラルライティング
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル　TEL (03) 3740-5156　FAX (03) 3740-5163　Rev:02

PDS-60ca 7.5V　PDS-60ca 12V　PDS-60ca 24V　プログラム内臓タイプ

12NC 910503700093　12NC 910503700104　12NC 910503700095

工事店様へ、工事が終わりましたらこの取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
お客様へ、この取扱説明書はお読みになった後も必ず大切に保管してください。

ユーザーガイド 取扱説明書

この度はPDS-60ca 7.5V ／PDS-60ca 12V ／PDS-60ca 24V プログラム内蔵タイプをお買い上げいただき、誠に有難うございます。このユーザーガイドでは PDS-60ca プログラム内蔵タイプの操作方法および安全な使用方法についての重要事項を説明しています。PDS-60ca プログラム内蔵タイプを正しく安全にお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこのユーザーガイドをお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

箱には以下のものが入っています。
- PDS-60ca (プログラム内臓タイプ)　1台
- 配線口用スチールキャップ　4個
- 一次側ケーブル保護ブッシング　1個
- スペア用ヒューズ 2本 (PDS-60ca 7.5V ／PDS-60ca 12V のみに同梱)
- データケーブル保護ブッシング　3個

1. はじめに

PDS-60ca プログラム内蔵タイプは、カラーキネティクスのクロマエーシック搭載型ライトを簡易制御することができる、容量60W の専用パワー／データサプライです。ライトの必要電力に合わせて、DC7.5V 、12V 、24V の3種類から選択してください。

注意
- 本製品の設置は、専門の電気工事業者が行ってください。
- 本製品は、-10℃～40℃の環境でお使いください。
- 本製品は、通気のよい場所に設置してください。周囲温度が40℃を超える環境や密閉される状態での使用は不具合の原因となります。
- 本製品の設置は確実に行い、過度な振動が加わるところでは使用しないでください。
- 本製品は、水のかかるところでは使用できません。

2. 本体の設置

◆ 2-1 設置場所を決めます。このとき、使用するライトの配線距離制限を念頭に置き、適切な距離間に配置するようにしてください。

◆ 2-2 本体と蓋にある配線口のうち、必要な数の配線口を残し、使用しない配線口には付属のキャップをつけてください。

図1

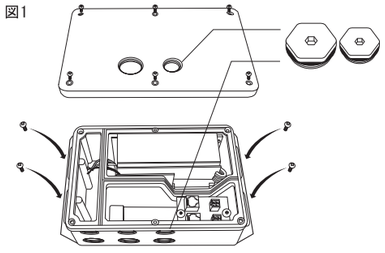
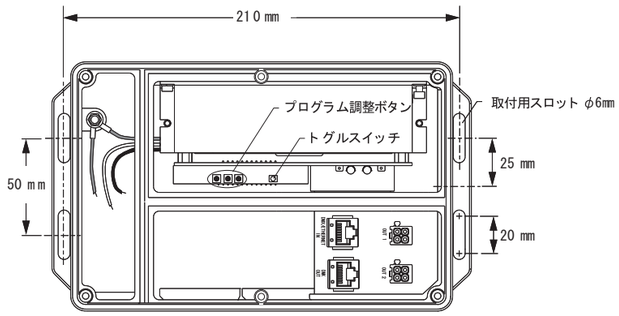


図2



◆ 2-3 本体を平らな場所に設置します。設置面の材質に適切なビスで本体を固定してください。本体と取付スロットの寸法は図2のとおりです。

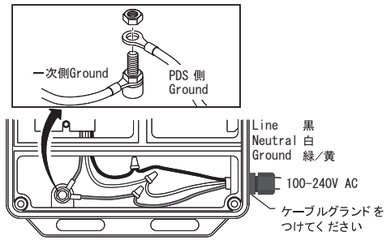
3. 電源の接続

注意
- 入力電源に適した導線、また適切な接続の遮断方法をユーザー様にてご用意ください。
- 電源は、最後に入れてください。

◆ 3-1 ケーブル保護のため、本体側面の電源用配線口に付属のケーブルグランドを取り付けます。

◆ 3-2 電源ケーブルを通し、Line (黒)、Neutral (白)、Ground (緑／黄) それぞれの線を圧着端子で接続します。なお、最後に蓋を閉めると本体内部でケーブルが曲がるため、適切なケーブルを使用してください。

図3



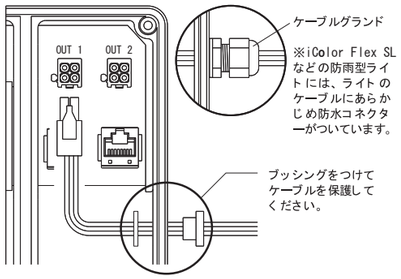
4. ライトの接続

注意
- ライトの接続は、電源を切った状態で行ってください。

◆ 4-1 使用するライトのリードケーブルを本体側面の配線口から通し、接続コネクターを出力端子に接続します。出力端子はOut1、Out2の2個ありますが、ライトの種類によって、使用可能なポート数が異なりますので確認してください。

◆ 4-2 ケーブル保護のため、配線口には適宜付属のブッシングなどを取り付けてください。(防水仕様のライトの場合は、ライトの専用ケーブルにあらかじめ防水コネクターがついています。) また、コネクター部に過度のテンションがかからないように注意してください。

図4



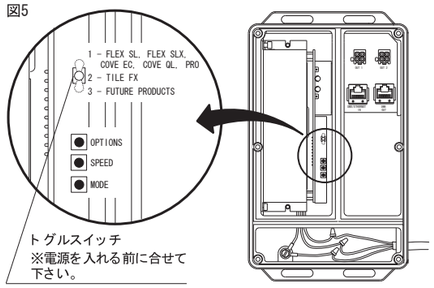
◆ 4-3 接続可能ライト数の制限については、必ず使用するライトの取扱説明書などでご確認ください。

5. 内蔵プログラムの呼び出し

PDS-60ca　プログラム内蔵タイプには、ライトアドレス1～144に対応するプログラムが内蔵されています。プログラムは、PDS-60ca　内部のボタン (図5参照) の操作で簡単に呼び出すことができます。
手順は、以下のとおりです。

◆ 5-1 トグルスイッチの設定
まず、トグルスイッチを正しい位置に合わせてください。iColor Tile FX は「2」それ以外のライト (iColor Flex SL、iColor Flex SLX、iColor Cove QL、 iColor Cove QLX) は「1」に合わせます。
(図5参照)
この作業は、PDS-60ca　が正しくライトを認識できるように、電源を入れる前に行います。
トグルスイッチの位置を変更した場合は、電源を入れ直してください。

図5



◆ 5-2 モードの選択
つぎに、モードボタン (MODE) を押してモード (演出パターン) を選択します。モードは数種類用意されており、ボタンを押すごとにモードが切り替わります。モードは以下のとおりです。
- トグルスイッチ「1」の場合 (iColor Flex SL、iColor Flex SLX、iColor Cove QL、iColor Cove QLX、その他 PRO) :
レインボー→ランダムカラー→カラーウォッシュ→固定色
- トグルスイッチ「2」の場合 (iColor Tile FX)
バースト→スパイラル→水平方向レインボー→垂直方向ランダム→カラーウォッシュ→固定色

◆ 5-3 スピードの調整
スピードボタン (SPEED) を押すと、色変化のスピードを切り替えることができます。各モードに対し、4段階のスピードが用意されており、ボタンを押すごとに切り替わります。
※固定色モードの場合は、スピードボタンが色選択の役割を果たします。ボタンを長押しすると色循環が始まるので、固定したい色でボタンを放してください。

◆ 5-4 オプション設定
オプションボタン (OPTION) ボタンを押すと、モードによって、以下のオプション設定ができます。ボタンを押すごとに設定が切り替わります。
- ランダムカラーの場合：
色変化のフェードの有無を選択
- レインボーの場合：
① レインボーの1サイクルの長さを拡張 (4段階) →循環方向の反転→レインボーの1サイクルの長さを縮小 (4段階)

備考
一度設定したモードやスピードは、電源を切っても次に新しい設定を行うまで、PDS-60ca に記憶されます。

※ PDS-60ca プログラム内蔵タイプには、DMX データの出力ポート (DMX OUT) も備わっているため、2台目以降にPDS-60ca　DMX　タイプを接続すると、複数台の PDS-60ca を制御することもできます。(プログラムはライトアドレス1～144に対応しています) (図6参照)

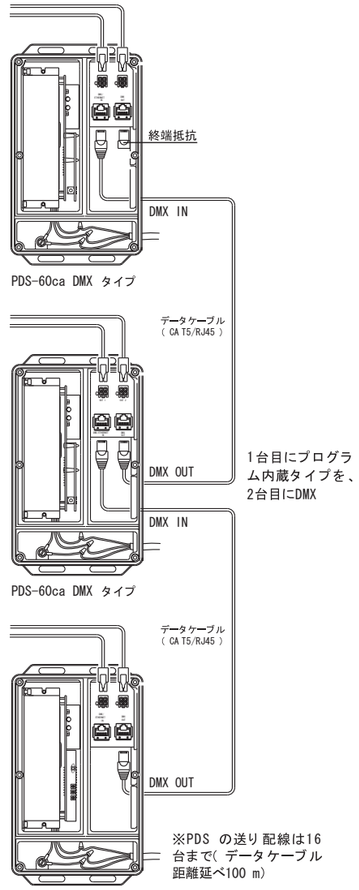
6. 蓋の取り付け

最後に、付属のネジで蓋をしてください。このとき、ゴムパッキンのずれやケーブルを挟んでいないか、また、蓋がコネクター部を圧迫していないかを確認し、調整してください。

7. ヒューズの取り替え

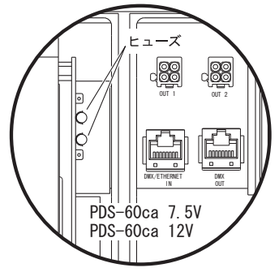
PDS-60ca 7.5V および12V については、出力端子 (Out1、Out2) にヒューズが備わっています。通電状態を示す赤いインジケーターLED が点灯していない場合、ヒューズが切れた原因をつきとめ対処してから、新しいヒューズに交換してください。

図6 内蔵プログラムの送り配線



注意
ヒューズの交換をする際は、必ず電源を切ってから行ってください。

図7



8. 定格・使用環境

- 定格

定格入力電圧	定格入力電流	周波数
AC100V-240V	1.7A-0.7A	50/60Hz
出力電圧	**出力電流**	**出力電力**
PDS-60ca 7.5V 7.5V PDS-60ca 12V 12V PDS-60ca 24V 24V	PDS-60ca 7.5V 8.3A PDS-60ca 12V 5.2A PDS-60ca 24V 2.6A	62W 最大

- 使用環境

場所	温度	湿度
屋内	-5℃～35℃	0%～95% 結露なし

9. 安全上のご注意

◆ 器具のご使用について

警　告

火災のおそれがあります
- 不安定な場所で使用しないでください。
- 器具を布・紙などでおおったりしないでください。また、カーテン・揮発物などの燃えやすいものに近づけないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 器具および部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物 (金属や燃えやすい物など) を差し込まないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードに重いものをのせたり、電源具に近づけたりしないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 異常時 (煙が出たり、変なにおいがする等) には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります
- 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

注　意
- 必ずメンテナンス可能な場所に設置してください。
- 器具を水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと、火災の原因となります。
- 屋内用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用できません。また、屋外では使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 器具の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- 器具の着脱の際は、両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- 安全に使用していただくために、器具を定期的に (6ヶ月に一度程度) 清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。発火・火災の原因となることがあります。
- 当製品の使用可能条件の温度は-10℃～40℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、温度が35℃以上の高温下でご使用になりますと著しく寿命が短くなる原因となります。
- 当製品の保存可能条件の温度は-20℃～70℃、湿度は0%～95%、結露なしですが、範囲外の温度での保存は短寿命または故障の原因となることがあります。

お願い
- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたら、このユーザーガイドは、いつでも見られる場所に、大切に保管してください。ご不明点がありましたら、販売店にご相談ください。

10. 保証について

本製品の保障期間はお買い上げ日より1年間となっております。保証期間中に、ユーザーガイド等の注意書きに従った正常な状態で本製品が故障した場合には、当社所定の方法により無料で修理または交換させていただきます。お買い上げの販売店もしくは㈱フィリップスエレクトロニクスジャパンまで連絡下さい(尚、特別に訪問を行った場合や引取サービスをご利用いただいた場合には、別途サービス料を申し受けます。)

保証期間中でも、次のような場合には修理・交換の対象となりませんのでご了承ください。
- ご使用上の誤り、または改造、誤接続による故障および損傷の場合。
- 火災・地震・水害・落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用による故障および損傷の場合。
- 接続している他の機器に起因して本製品に生じた故障および損傷の場合。
- お買い上げ後の輸送や移動および落下等、不適当なお取り扱いにより生じた故障および損傷の場合。